広報
いまがわ
1998（平成10年）
9月号
No.476

今金町成人祭　成人おめでとうございます

平成12年4月1日
介護保険制度がスタート

介護保険制度は、介護が必要となった人がその状況にあった的確な介護サービスを受けられるよう社会全体で支えていこうとする新しいシステムです。

核家族化や少子化・高齢化が一層進み、家族だけで介護を続けていくことが困難になって来ています。誰がいつ介護を必要とするかは分かりません。介護の問題は、家族の問題から社会的に解決しなければならない重要な問題となってきており、老後における不安要因のひとつであります。昨年十二月に「介護保険法」が国会で成立し、平成十二年四月一日からスタートします。

介護保険制度は、介護を必要とする人を社会全体で支え、利用者の希望を尊重した総合的な介護サービスを受けられるような仕組みを作ろうとするものです。今月号では、制度の仕組みについてお知らせします。

介護保険に加入するのは四十歳以上の医療保険加入者です。

加入者は六十五歳以上の第一号被保険者と四十歳以上六十五歳未満の第二号被保険者に分けられます。

六十五歳以上の第一号被保険者は

保険料は、年金額が一定額以上の人は老齢年金からの天引きとなります。

それ以外の第一号被保険者は個別に今金町に支払うこととなります。

保険料の基準額は、今金町で提供されている介護サービス費用の総額等により決定されますが、所得水準により基準額より高くなったり、低くなったりします。

四十歳以上六十五歳未満の第二号被保険者は

保険料の額は、それぞれ加入している医療保険の算定方法により決定され、現在支払っている医療保険料と一括して支払うこととなります。

健康保険加入者（勤めている人）では、配偶者等の分も含めて事業主との折半になります。

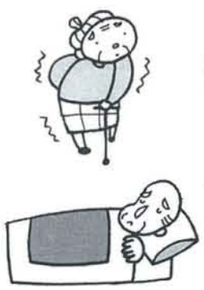
国民健康保険（自営業等）加入者では、公費で半額を負担します。

実際に介護が必要となったら

第一号被保険者の場合は寝たきり、痴呆等で入浴や排泄、食事等で常に介護を必要とする状態（要介護状態）になったり、常時の介護までは必要ないが、家事や身支度等、日常生活に支援が必要な状態（要支援状態）になったとき、介護保険から必要なサービスを受けることができます。

第二号被保険者は、初老期痴呆、脳血管障害等、厚生省の定める特定疾病等、加齢に伴う病気によって介護が必要となった場合が対象となります。

交通事故や何らかの事故等により介護が必要となった場合は介護保険の対象外となり、これまでどおりの医療保険の対象となります。



介護サービスを利用するときは、今金町に要介護認定を申請します。

寝たきりや痴呆等の要介護状態、又は、要支援状態にあるかどうか、介護の必要度（要介護度）を判定してもらうために、今金町に要介護認定の申請をすることが必要になります。

申請に基づき、今金町の職員、又は今金町が委託をした施設や事業所の職員が家庭を訪問し、心身の状況等を、全国一律の調査票により調査をします。その調査結果と、申請者のかかりつけ医師の意見書を基に、保健・医療・福祉の専門家からなる今金町介護認定審査会で判定し、その判定結果に基づいて通知します。

介護認定通知による介護判定ランクによって、利用できるサービスの中から自分自身や家族がケアプランを作成し、市町村に届けます。ケアプランは、ケアプラン作成機関又は介護支援専門員（ケアマネージャー）に依頼することもできます。

介護保険制度が平成十二年四月一日から始まることから、この要介護認定の申請受付を、今金町では平成十一年十月ごろから開始する予定です。

どんなサービスが受けられるのか。

介護保険では、次のサービスが受けられます。

在宅でのサービスは

○訪問介護（ホームヘルプサービス）
○訪問入浴
○訪問看護
○訪問リハビリ
○日帰りリハビリ（デイケア）
○居宅療養管理指導
○日帰り介護（デイサービス）
○短期入所生活介護（特養ホームショートステイ）
○短期入所療養介護（老人保健施設ショートステイ）
○痴呆対応型共同生活介護（痴呆性老人のグループホーム）
○有料老人ホーム等による介護（ケアハウス）
○福祉用具の貸与・購入費の支給
○住宅改修費の支給（手すり・段差解消等）

※この他に今金町が独自で提供するサービスを盛り込むこともできます。

※要介護者、要支援者ともに利用できます。

施設でのサービスは

○介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）
○介護老人保健施設（老人保健施設）
○介護療養型医療施設（療養型病床群）・老人性痴呆疾患療養病棟・介護力強化病院（慢性疾患療養施設）

※ただし、要介護者のみが利用できます。

自己負担（利用者負担）はどうなりますか。

介護保険サービスを利用する人は、かかった費用の一割を負担することとなります。

介護保険から九割、利用者の自己負担が一割となります。

この他に、施設入所サービスでは、食事と日常生活費等が自己負担となります。

なお、一ヶ月で一定額以上自己負担をした場合は、介護保険からの高額払戻しの制度もある予定です。

介護保険制度については、今回は制度の仕組みについてを、おおまかにお知らせしましたが、今後はより細かな内容で順次お知らせしていきます。又、住民説明会も開催する予定です。

なお、介護保険制度に関するお問い合わせは、総合福祉施設としべつ内、保健福祉課介護保険係（電話②2780内線213までお問い合わせ下さい。）

百年の歴史と輝く未来へ

種川小学校開校百年

種川小学校開校百周年記念祝賀協賛会（上田良作会長）が主催となって8月8日、種川小学校（渡辺勝博校長・児童20人）の開校百周年記念式典並びに祝賀会が挙行されました。

式典には、卒業生、地域の方々をはじめ、山本檜山教育局長、町長、町議会議員、教育関係者約250人が出席、式辞の中で渡辺校長は「今日に学び明日に生き未来を拓く息吹きが100年を迎えた子どもを通して伝わってきます。校訓〝正しく　明るく　温く〟が示すとおり先人の足跡を今一度振り返り教育の原点をみつめ直し、児童の瞳がいつまでもきらきらと輝き続けるように誠心誠意努力し教育は人なりを実践する」と新たな誓いを述べていました。

また、児童会を代表して6年生の丸山洸君は「思いでのつまった歴史を大切にし、学校を支えてくれた人々に感謝し、これからの種川小学校がますます活気づくように、みんなで考え協力し、たかめあいながら一歩一歩進んで行きたい」と力強く述べていました。

式典終了後、篤志寄付者、元職員　PTA役員、特別功労者に対して感謝状が贈呈されました。

種川小学校開校百周年にあたり記念誌「たねかわ」が発行されています。

種川小学校沿革

明治28年頃、曹洞宗布教僧西山英俊氏が近くの子どもたちを集め、稲穂地区で『読み・書き』を教えていましたが、布教のため転居、加藤孝英氏が現「常代の松」種川橋付近に説教所を設け、寺子屋方式の私塾を開き、同31年には、加藤シモ氏が自宅や説教所で子どもたちを集めて教えていました。地域で学校の設立を要望しましたが、村財政の窮乏状態にあり、加藤氏を臨時教員に、説教所を仮校舎として利用しました。

明治32年4月に、第3利別簡易教育所として認可され、新校舎が落成し、所長に代用教員の小岩金次氏がなり、児童数27名、校舎19坪で当時の通学区域は種川と稲穂の範囲でその後、光台・住吉・田代の一部が拡張されていきました。

大正年代には、メップ鉱山の発見により鉱山従事者の子弟が増加し、同2年には、児童数206名となり、同12年には、加藤勘助氏より校舎敷地が寄付され、昭和年代初めには、年々児童数の増加が見られ、同9年、300名を超え、校名も種川尋常高等小学校と改称された。

更に、ベニヤ工場操業が本格化し、昭和20年代初めには、児童数380余名にも及びました。

また、昭和23年には、種川小学校奥種川分校（光川小学校）、同24年には住吉分校が許可されました。

その後、時代の波に翻弄され、児童数は減少の一途をたどり、昭和41年光川小学校廃校、住吉小学校は昭和59年に休校し、平成9年に廃校になりました。現在は、複式3学級（児童数20名）の学校になっています。第99回卒業証書授与式（平成10年3月）の10名を含め卒業生2、618名を送り出し、平成10年8月8日に開校百周年記念式典並びに祝賀会を挙行しました。

種川小学校校歌

作詞　桑山誠一
作曲　酒井武雄

一、朝は狩場の山の雲
　晴れて輝く　わが里の
　清き姿を心とし
　共に明るく　温かく
　いそしみ集う
　　我が母校

二、丘の緑も美しく
　豊かに続く　利別の
　清き姿を心とし
　正しく道を究めんと
　いそしみ集う
　　我が母校

三、夕べメップの峯の雪
　溶けて流るる種川の
　清き姿を心とし
　平和日本を築かんと
　いそしみ集う
　我が母校
　いそしみ集う我が母校

あふれる熱気
北海道中学校バトミントン大会開催

第29回北海道中学校バトミントン大会の開会式が8月4日、総合体育館で選手、競技関係者が出席して行われました。

開会式は、全道で地区予選を勝ち抜いて来た選手368人（106校）が参加して行われ、北海道中学校体育連盟水戸弘一会長の挨拶、今金中学校生徒会天井絢子会長から「より多くの選手と交流を深めてください」と歓迎の言葉を述べ、選手たちを代表して今金中学校3年の上田小百合さんが力強く選手宣誓を行いました。

競技は、男子は北檜山町民体育館で、女子は今金町総合体育館で行われ、今金中学校からは女子団体戦とダブルス、シングルスの競技に出場し、健闘しましたが、惜しくも敗退しました。また、出場した選手たちは、日ごろの厳しい練習で鍛えた力の成果を発揮していました。

清流まつり
清流利別川をもっときれいに

第8回清流まつりが8月12日、後志利別川清流保護の会（田中一夫会長）主催で健民グラウンド前の河川敷地を利用し開かれました。

まつりでは、「あそび」の中から後志利別川の魅力を実感してもらい、利別川への関心を高めてもらおうと行われているもので、カヌー体験試乗や恒例となっている「やまべ」のつかみどりなどが行われ、訪れた人を楽しませていました。

また、全国一級河川の水質調査結果が7月31日、建設省から発表され、後志利別川は残念ながら11番目（前年4番目）になりました。町民一人ひとりのちょっとした気遣いで利別川が守られます。

霧雨の中 来場された方へ 感謝…

ピリカ夏まつり実行委員会（今金町長村本光夫委員長）主催のピリカ夏まつりが7月26日、森林やダム、河川等の重要性について関心を高め理解を深めてもらおうと開催され、ピリカダム下の会場には大勢の人々が訪れました。

この実行委員会はピリカダム管理所や今金森林管理センター、町、町議会、北海道電力などが合同で組織され、7月21日から31日までの「森と湖に親しむ旬間」の事業として実施されました。

会場では、ダム見学会、発電所見学会、手作り体験コーナー、パークゴルフ大会、特産品展示コーナーなどが行われました。また、この日はスキッドレーシングなどの無料開放、クアプラザピリカ温泉の入浴割り引きなどもあり利用者を楽しませていました。

オープニング「狩場太鼓」

今金の味覚を堪能

「今金路ロマン」演歌歌手吉村良子さん

▼スキッドカート操作も大変

▲むかしを懐かしむ

中学生10人、ニュージーランドへ

平成10年度の町国際国内交流事業の一環として、ニュージーランド中学生派遣事業が8月1日～11日（現地滞在9日間）まで行われ、中学3年生10名と引率者2名でクライストチャーチ市を訪問しました。

クライストチャーチ市では、市長への表敬訪問、バーンサイド高校やミドルスクールでの授業参加、日本語専攻クラスの生徒宅でのホームステイなどで国際交流を図ってきました。

この事業は、他国の文化や習慣などを体験し、そこに生活する人々との交流により国際感覚を養い、広い視野を持つ人材を育成するために実施しています。中学生のNZ派遣は、今回で4回目。

引率した町教委社会教育課長の高畑秀樹さんから、訪問した感想をいただきましたので紹介します。

（バーンサイド高校日本語専攻クラスでの授業風景）

◎9月19日～10月末日まで奥ピリカ温泉営業します。

みんなが主役

24時間キャンプ＆ライブ

がんばるべや実行委員会（大倉寮一委員長）主催の今年で4回目を迎える「24時間キャンプ＆ライブ・地球の回る音が聞きたい」が7月25日・26日に神丘愛指令ランドで盛大に開かれました。

このキャンプ＆ライブでは、地元愛好家や高校生、東京、札幌などから35のバンドが集まりさまざまな音楽を披露し熱気に包まれていました。

会場では、昨年、今年放流した蛍の鑑賞会やジャンボお好み焼き、ふかしジャガイモが振る舞われました。

クラシック音楽の音色を楽しむ

町、町教育委員会が共催となって7月23日、町民センターでホンブルク五重奏団（ドイツ）が町文化講演会として行われました。

この演奏会は、チェロ、バイオリン、ビオラ、クラリネット、ピアノの五重奏で、曲はシューベルトやモーツアルトを中心に演奏し、来場者はクラシック音楽を楽しみました。

この公演は、クラリネット演奏者の高橋明子さんが小学生時代に江差町に住んでいたのが縁で、道南を中心に行われたものです。

事故には十分気をつけて

ゲートボール大会

北檜山地区交通安全協会連合会（湯浅平男会長・北檜山）主催で8月4日、第12回檜山北部シルバー交通安全ゲートボール大会が高美ゲートボール場で開かれました。

試合に先立ち、北檜山警察署から7月に今金町、瀬棚町で交通死亡事故が発生しており交通安全には十分気をつけてくださいと挨拶していました。

この大会は、高齢者などの交通事故を未然に防止しようと行われているもので、交通安全と同じようにルールを守って、北部4町から参加した17チームが日ごろの練習成果を発揮していました。

今年で3年目を迎え

考古学実習

国学院大学考古学研究室による美利河1遺跡の発掘調査が8月3日から12日までの10日間行われました。

この調査は、大学生の考古学実習として実施されているもので、今年で3年目になります。好天に恵まれた発掘調査も順調に進み、旧石器時代の石器（1万数千年前）が6千点ほど出土しました。

また、8月8日には町民対象の遺跡説明会と発掘体験学習会も行われ、美利河遺跡の調査の意義や成果について理解を深めました。

◎NHK「新北海道中ひざくりげ」今金町を舞台に放送されます。9月6日 午後6時10分～
9月12日 午後11時20分～

手塩にかけたわが家の自慢を披露

家畜共進会

町が主催となって7月22日、道南農業共済組合裏の会場で第35回今金町家畜共進会が開かれました。

この日、共進会場には手塩にかけた牛や馬約110頭が出陳され審査員により一頭一頭念入りにチェックされ、各部門に別れ、体形を競い合いました。

成績は次のとおりです。（敬称略）

◆乳牛の部
◇最高位　シャインメイル・マキシム・バリアント　安藤輝雄
◇準最高位　ベルファーム・オリラ・レイダー・リンリー　鈴木真
◆肉用牛の部
◇最高位　あさけん　苅屋實
◇準最高位　はつみ2　荒川力蔵
◆馬の部
◇最高位　カネミ桜姫　村瀬鶴吉

・児童扶養手当・特別児童扶養手当について

子どもたちの福祉の増進のために、児童扶養手当を受けることができます。

◎児童扶養手当

父母が婚姻を解消した児童や父が死亡した児童（18歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある方、または満20歳未満で一定の障害の状態にある方）などを育てる母または、養育者が請求することによって受給できます。

ただし、公的年金を受給できる方や児童が母の配偶者に養育されている場合などは、対象になりません。

☆なお、請求期間は、手当の受給要件に該当するに至ってから起算して5年以内です。

◎特別児童扶養手当

満20歳未満で、身体や精神に一定の障害がある児童を育てる父母、または養育者が請求することによって受給できます。

ただし、児童が施設に入所している場合などは対象となりません。

※お問い合わせ　町民課　☎2－0111

年金簡保資金は「豊かで住みよい町づくり」を応援

みなさんが加入している国民年金や厚生年金、郵便局の簡易生命保険の保険料は、将来の年金給付や保険金の支払のための大切な財源として積み立てられていますが、この積立金（資金）は、地域に役立てられるよう、地方公共団体（市町村等）などに低利で貸し付けされています。

町でも平成9年度に総額14.070万円が融資され「豊かで住みよい町づくり」のために役立てられました。融資された内訳は次のとおりです。

＊年金融資

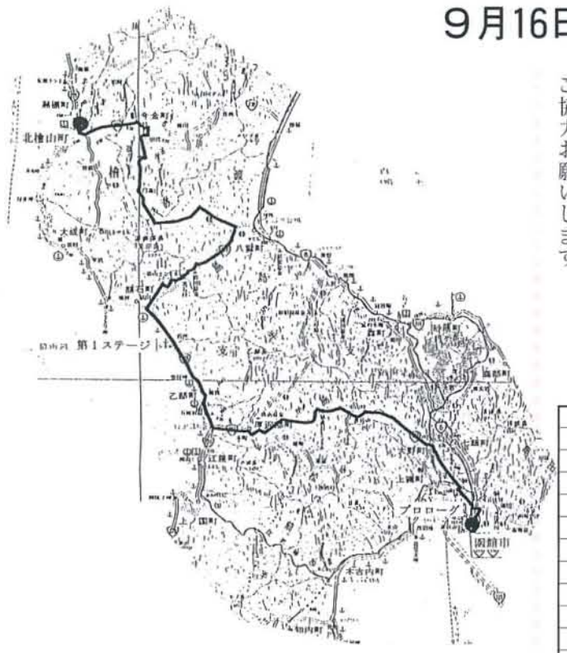
簡易水道施設整備事業の神丘地区の取水施設、配水管布設（3,022m）等に8,090万円が融資され、水道の未普及地の解消に役立てられています。

＊郵便局簡易生命保険融資

辺地対策事業の日進黄金線道路改良・舗装事業に5,980万円融資され、産業道路網の整備に役立てられています。

98ツール・ド・北海道国際大会

9月16日本町を通過



'98ツール・ド・北海道国際大会の第1ステージが9月16日、函館市をスタートし、江差町、熊石町、八雲町、今金町を通過、北檜山町をゴールに行われます。

第1ステージは、176kmのコースを時速約43kmの平均スピードで競われ、UCI公認の国際大会として外国からの5チームが招請されています。

町民の皆さん選手たちに盛大な応援をお願いします。また、競技中は、通行に支障を来たす場合がありますので、ご協力お願いします。

◎主要地点通過予定時刻

	通過地点	通過予定時刻
1	函館市役所前（スタート）	8：50
2	厚沢部江差町境（国道229号交点）	10：30～10：46
3	国道229・227号交点	11：08～11：28
4	滝見橋	11：38～11：58
5	道道八雲北檜山線交点	11：49～12：09
6	上八雲大関小学校前	11：57～12：17
7	チェーン脱着所	12：04～12：24
8	八雲町今金町境	12：15～12：35
9	日進覆道入口	12：21～12：41
10	町道田代橋	12：42～13：02
11	町道と230号の交点	12：44～13：04
12	今金町北檜山町境	12：53～13：13
13	北檜山町農村環境センター前（ゴール）	13：05～13：25

夏まつり

サマーフェアー98

JA夏まつり

▲総合福祉施設夏まつり▼

'98ワンデーサマーフェスタ（旭町）

── コリドール交流ネットワーク構想推進協議会情報コーナー ──

～瀬 棚 町～

町営温泉浴場やすらぎ館
よくあったまって、湯冷めしにくい日帰り温泉です。
■入浴料
大人300円（70歳以上の方は200円）
中人120円（６歳以上12歳未満）
小人 60円（３歳以上６歳未満）
■場　所　旧国鉄瀬棚駅跡地
（函館バス「瀬棚市街」下車徒歩５分
・北檜山方面から……国道229号農協スタンド前交差点左折）
■営業時間　午前10時～午後９時
■定 休 日　毎月第１・第３月曜日
館内にて町内産無添加アイスクリーム（町特産品開発室「吟子のろまん」・村上牧場手作り「ラブリーカウ」）販売中

～北檜山町～

■真駒内神社例大祭■
◆開催日　９月15日㈫
☆鮮やかに飾りつけられた山車や神輿が町内を練り歩き、子供たちが華麗な踊りと力強い太鼓を披露
◆勇壮！太鼓合戦
●場所　ＪＡ北檜山交差点
●時間　午後７時～
夜空に轟く、太鼓の響き。
見ないと絶対損をする。必見！

～八 雲 町～

町営温泉「おぼこ荘」
～心なごむおもてなし～
《山あいにたたずむ町営温泉》
四季折々に様変わりする自然と身体の芯まで温まる温泉
料　金
◇日帰り　大人　360円
大人（中学生）310円
中人　150円　小人　無料
◇宿　泊　大人5,950円
大人（中学生）5,800円
中人5,380円　小人4,850円
【お問い合わせ】
町営おぼこ荘（☎01376－３－3123）

～長万部町～

～'98長万部町文化講演会～
●瀬戸内寂聴講演会
◆講　師　瀬戸内寂聴さん
◆日　時　９月26日㈯午後４時
開場は午後３時より
◆会　場　スポーツセンター
◆入場料　無　料
☆ＮＨＫ放送文化賞や数々の受賞歴を持ち、現在も執筆、法話などで幅広く活動をしている天台寺住職の瀬戸内さんをお迎えします。
【お問い合わせ】
教育委員会生涯学習課
（☎01377－２－2748）

～熊 石 町～

活あわびを郵パック
ひやま漁協熊石支所養殖部会
海中飼育された『あわび』を全国に発信しようとふるさと小包を始めました。
酸素と蓄冷材を入れて「生きたまま」お届けしますので、熊石特産の味覚を存分に堪能できます。
☆10個入り（15個入りも有）道内・青森へが5,530円（他地域も郵送可能）
☆お問い合わせ
熊石郵便局（☎01398－２－3380）
ふるさと創生事業部（☎01398－２－2245）

～大 成 町～

●キャンプ場紹介
大成町野営場
（貝取澗渓谷キャンプ場）
四季折々の野の花とヤマベなど川釣りができる遊歩道、周辺では温泉も楽しめるキャンプ場です。
■場所大成町貝取澗
■利用料金
大人200円　小・中100円
テント５人以下１張り300円
テント６人以上１張り610円

“生活リハビリ”をはじめましょう！

今回は「生活リハビリ」のお話をしたいと思います。「リハビリ」と言うと、皆さん、ホットパックや滑車、俗にいう〝電気をかける〟ことなどを思い浮かべると思いますが、そればかりが「リハビリ」ではないのです。生活の中での何気ない行為が「リハビリ」になるのです。例えば、車椅子を自分でこぐこと、トイレに行って便座に移動すること、すべてが立派なリハビリテーションになるのです。その簡単な行為で、すべての筋力を必要とし、使用しているのです。リハビリテーションは、目に見える現象ではなく、自分の身体に起こりうる内部現象が大切なのです。

人は生活する中で、様々な能力を発揮しています。そこに着目したのが、「生活リハビリ」という事です。一般的に脳卒中の発症後、機能が回復をみせるのは六ヶ月間といわれています。その後は、リハビリテーションも残った機能の維持が目的となります。機能を維持させる為にも、自分でできる事は自分ですることと、それが「生活リハビリ」なのです。

もう一点、「としべつ」をリハビリ目的で訪れる方の最大の目的は、「歩ける様になりたい」という方が大部分です。しかし、人は年齢を経ると足の筋力も落ちてきます。いつまでも歩行が当たり前にできるとは限りません。したがって、車椅子にやさしい環境づくりが必要となります。この車椅子にやさしい環境を「バリアフリー環境」といいます。これについては、又、機会がありましたら、皆さんにお伝えしたいと思います。

身体的なこと、精神的なこと、何か困ったこと、疑問なことなどございましたら、町保健婦を通じて、お気軽に声をかけて下さい。

在宅介護支援センター
（総合福祉施設としべつ内）
☎ 2－2780

みんなの広場

感動・感激の連続の旅

引率者　高畑　秀樹さん

「緑多く美しい町並み」「歴史を感じさせる建造物」「自由で伸び伸びとした授業風景」「ホストファミリーの心温まる対応」など、私を含め参加者全員が海外初体験の者にとって、想像をはるかに越えた感動・感激の連続の旅だったことをまずもって報告いたします。

さて、今回も前年度までと同様に、ホームステイを中心に様々な交流を行ってきました。バーンサイド高校の先生達、生徒達、そしてホストファミリーは、とても優しく陽気で、楽しく数日間を過ごすことができました。

長い長い11時間の飛行機から降りての市内見学。東京の28度の気温から真冬の５度、身震いするほどの寒さでした。ケタ違いな広さのハグレー公園、エイポン川のゆったりした流れなど、日本人のガイドさんの説明に一安心。バスの運転手はポリスのアルバイトとか。お国柄の違いとはいえちょっとビックリ。

高校での歓迎式は、マオリ族の伝統による厳粛な儀式。そのパワーに圧倒され、緊張ぎみの生徒達でした。ＮＺでは、先住民族を大切にする教育が行き届いているとのこと。

市庁舎では、日本からの来客が多く多忙にもかかわらず手厚い対応をして下さいました。「子供のころからの体験は素晴らしいことです」と、継続して訪れていることに敬意を表されました。

日本語専攻クラスとの授業では、生徒達が日本語の先生役になりましたが、数年来の友人のように打ち解けていました。不安だった英会話でしたが、ホームステイ先でも辞書を片手に笑顔で対話していたようで『気持ちを伝える努力と聞く姿勢』が、無意識のうちに身についていったのでしょう。これも、交流の積み重ねによる成果なのでしょうか。サヨナラパーティーでは自分で英訳した自己紹介とホストファミリーへの感謝の言葉を堂々とスピーチし、大きな拍手を受けていました。

生徒達は「まだまだ長くいたい」「アルバイトしてでもまた来たい」とＮＺがすっかり気に入ったようで、帰りの空港ではホストや先生方と涙涙のお別れでした。

バーンサイド高校では「ぜひ今金で英会話を教えたい」という先生にも出会いました。

わずか一週間ほどの交流でしたが、ほんとうに多くのことを学び、今後につながる成果を得たと思っています。一段と目の輝きを増した子供達。この感動をいつまでも忘れず、無限の可能性を求めて生かしていってほしいものです。

私もより多くの町民の皆さんに還元できれば、と思っています。

句

夏の香烟り臥像の艶めけり　今村　由井子
とるに足らぬことなつかしみ韮の花　杉本　あい
ほほえみの円空佛や晩夏光　伊藤　翠女
寺当番泊まりの客に篭枕　芳賀　あきえ

俳

金色に海染まりゆく烏賊釣船　佐藤　朝子
白木槿フォーク歌手の反戦歌　斉藤　みち
新涼や下戸を通せし茶漬飯　辻　知子

※俳句には本来ふり仮名は不要ですが、〝誰もが読みやすく〟との主旨によりあえて付記しています。

利別俳句会

我が家のアイドル

▶佐藤　颯太ちゃん

（平成７年12月26日生まれ）
大和町　佐藤祐美さんの長男
【親から】
ある時はギンガマン。ある時は鬼平。また、ある時はトトロ。その実態は、お歌大好きの颯太！最近のお気に入りは、「おばけなんていないさ」と「Heart」です。

◀安齋　穂実ちゃん

（平成８年７月27日生まれ）
商工団地　安齋保さん、珠美さんの長女
【親から】
アンパンマンと絵本が大好きな女の子です！まだまだ、人見知りをしますが、どうぞ、ヨロシクお願いします!!

社会教育だより
第262号

（重点目標）
いつでも、どこでも、誰でもが、
町の歴史や自然・文化を大切にし
家庭や学校、地域社会のきずなを深め
熱意をもって、自ら楽しく健やかに学び合いましょう。

（いかまね）

問い合わせは、二―三四八八

伝統行事は地域の宝

『ふるさとに心を向ける』秋祭り

山々の稜線がくっきりと見え、朝夕の涼しさが感じられるころになると、今金の各地域では秋祭りのシーズンを迎えます。秋祭りは、五穀豊穣に感謝し、地域をあげてお祝いをする古くからの伝統行事です。かつては、地域ごとにそれぞれの特色をもった催しで、大人も子供も一緒になって楽しんでいたようですが、高齢化や過疎化の波は伝統行事をも年ごとに寂しくしていったようです。

道南最後の秋祭りとして知られる今金八幡宮祭典も例にもれませんでしたが、連合町内会や有志が力を合わせ、にぎやかな祭り囃しが復活し、現在では町の一大イベントとして位置づいています。昔から伝わる五穀豊穣、家内安全などの願いはもとより、今では参加する人々すべてに『ふるさと今金』を強く印象づける役目も担っているようです。特に、子供たちにとっては、愛郷心を育てる絶好の機会となっていることは見過ごせません。

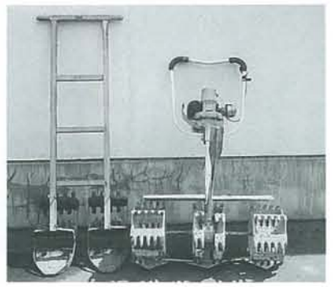
今年も町がざわめき、子供も大人も皆が主役になれる秋祭りを迎えます。いつまでもこの輝きを失わず、伝統行事を大切にできる町づくりを進めたいものです。

ふるさとモノ語り
（文化財探訪27）

回転中耕除草機

写真は神丘地区、天沼汪さんから寄贈のあった水田除草機です。写真左は回転中耕除草機といわれるもので、人力二条用です。水田中耕除草作業は、管理作業として最も大切な作業ですが、稲作労働として過酷な作業でもありました。そのため、この作業の労働軽減と能率化された機器の改良は、長い間続けられ、ようやくいきついたのがこの回転中耕除草機です。昭和30～40年代に使用したものだそうです。写真右は動力三条用のもので、昭和40年頃購入したそうです。

近年、薬剤の開発により機械除草もその必要がなくなりました。しかし、環境問題が重視される昨今では、薬剤除草による弊害も指摘されています。これらの機械除草機が将来再評価される時期がくるかも知れません。



私たちの生涯学習

夕方になると健民広場の少年野球場にかわいいカケ声がこだまします。結成16年目を迎えた今金野球スポーツ少年団（監督・中山秀悦今金小教諭）の元気な仲間達です。

桧山管内では、何度も優勝や準優勝をし全道大会に出場するなど、数々の実績と伝統を残しています。先輩達は、少年団で経験した『努力すること』や『チームワーク』などをかてに社会人として活躍しています。

長く続けるうえで大変なのが指導体制です。監督を支える父母や地域の方の協力が欠かせません。

今年も7月29日に旭川市で開かれた全道スポーツ少年団交流大会に出場しましたが、惜しくも1回戦で敗れました。

しかし、子供達にとってはこの経験がバネとなり、今後良い成績を残すよう努力する気持ちになったと思います。

学校以外で、いろいろなかかわりの人がスポーツの楽しみや仲間の大切さを指導し続けることも、生涯スポーツではないでしょうか。

好評のうちに終了

～ピリカカイギュウ特別展～

8月23日までの約一ヵ月間花石で開催された「ピリカカイギュウ特別展」は、当初の見込を大幅に上回る延べ2千人以上（名簿記帳分のみ）が入館するという大盛況のうちに終了しました。入館者の3分の2は町外者で、夏休み中ということもあって本州方面の方も数多く見受けられました。つまり、一ヵ月間で約千五百人以上の町外の方に今金町のある部分を具体的に知っていただいたことになります。

来館者は、家族連れが大半を占め、見学者の年齢層にもかなりの幅がありました。距離的に近いためか、長万部・八雲方面の方の入館が多く、奥尻への行き・帰りという方も数多く見られました。このことは、近年の観光が単なる観光から、学習体験型になってきていることとも関連し、今後本町で計画されている博物館相当施設も、立地条件が整えば、相当数の町外者の入館を見込めるという可能性を示しています。

見学者の感想では、何といっても「大きい」という声が最も多く、ついで、今金周辺が昔は海だったことや大変だった発掘の様子などに対する驚きの声などが多かったようです。期間中毎週開催された講演会でも、それぞれの専門家の語る最新の知識や情報に熱心に耳を傾ける参加者が多く、こちらの方も町外の方が少なからず参加されていました。

今後、カイギュウ化石は休校中の中里小学校に移動し、9～11月の間週末（金～日）のみ観覧可能となります。

全国の舞台で大活躍

空手の平井君と役場野球部

今金町では様々なスポーツが盛んですが、この夏2つのビックなニュースがあります。

ひとつは、7月25・26日に東京都駒沢オリンピック体育館で開催の、第41回全国空手道選手権大会で、平井祥一君（今金小5年）が、形の部で4回勝ち抜き決勝リーグに進出。121名中8位と大健闘したことです。

平井君は、小柄な体ながらこの大会3回連続出場しており「もっと練習をし、来年は優勝を目指したい」と張り切っています。

もうひとつは、町役場軟式野球部が、全国官公庁野球連盟第49回中央大会の出場権を獲得したことです。

6月に開催された函館地区予選大会で優勝し、7月に小樽市で開催の北海道第2支部大会でも勝ち進み、決勝では昨年の代表チーム、函館市役所を7―3で下し、初の全国大会の切符を手にしました。

8月23日からは、今金町の野球チームとして初めて、東京都・大田スタジアムでの全国大会に出場し、暑い中健闘しました。

スポーツは勝つことだけが目標ではありませんが、努力した結果として全道、全国大会、さらにはオリンピック大会などの舞台に、どんどん出場できればうれしいことです。

平井祥一君の見ごとな形

社教関係行事等の日程
《9月》

6日(日) 町民ソフトボール大会 9：00 健民グ
7日(月) 四つ葉会行政相談懇談会 19：00 デ・モーレン
13日(日) 地域研究セミナー『川のぼり地質巡検』 9：00 教委発
13日(日) 第12回桧山管内スポーツ少年団剣道大会 8：30 総合体育館
16日(水) ツールド北海道 今金町通過
22日(火) 管内青少年育成研修会 大成町
24～25日 管内学校経営研究大会 9：00 町民センター
26日(土) 管内ニューエイジ郷土芸能フェスティバル 13：00 江差町

お願い！

健民グラウンドの築堤道路での駐車が目立ちます。交通の妨げや事故が心配されますので、必ずグラウンド東西の駐車場をご利用下さい。

いじめなどの相談電話は、２－３５５０番です。（不在の時や夜間は留守番電話になります）

「子どもの人権委員」に辻さんが選任されました

函館人権擁護委員連合会内の「子ども人権委員」に本町の辻　知子さんが選任されました。

「子ども人権委員」は、児童、生徒のいじめ体罰など子どもの人権問題全般の相談を受けています。

年金相談日について

年金に関する質問や相談を次の日程で行いますので、お気軽にご利用してください。

記

◎とき　9月29日(火)
　午前10時～午後3時まで
◎ところ　役場町民相談室
◎相談員　函館社会保険事務職員

《町民課》

9月1日～30日「障害者雇用促進月間」

今、管内ではおよそ330人の障害のある方々が、就職先を探しています。

障害のある方々が就職し、職業を通じて社会の中で自立していくためには、障害のある方自身の努力はもちろんですが、何よりも企業の方々や地域のみなさんのご理解とご協力が必要です。

このため、全国的に毎年9月を「障害者雇用促進月間」とし、集団見合い方式による雇用促進会を次のとおり開催しますので多くの皆さんの参加をお願いいたします。

記

◎とき　9月22日(火)
　午後1時～
◎ところ　花びしホテル函館市湯川町1丁目16―18
◎内　容　就職を希望する障害者の方々と企業の面接選考会
※お問い合わせ
・ハローワーク函館専門援助部門　みどりの窓口
☎0138―26―0735

桧山広域行政組合消防職員の募集

◎採用予定消防署
　上ノ国・奥尻消防署
◎受験資格
・昭和52年4月2日～昭和56年4月1日までに生まれた方
・普通自動車第1種免許取得者又は取得見込者
・身長162㎝以上、体重52kg以上、視力両眼裸眼で0.7以上かつ一眼裸眼でそれぞれ0.3以上、色覚正常で心身健全な方
◎受付期間
　平成10年9月4日～
　9月18日まで
◎申込先
・桧山広域行政組合消防本部
・今金消防署
※お問い合わせ
・桧山広域行政組合
　消防本部庶務課
☎0139―2―3026

無料調停相談について

八雲調停協会では、金銭、売買、土地建物、サラ金信販関係、交通事故などによる損害賠償、家庭内・親族間の問題など、身近な紛争について調停委員がご相談に応じます。

記

◎日　時　平成10年10月1日
　午前10時～午後3時まで
◎場　所
　八雲町末広町154番地
　八雲町公民館2階
※お問い合わせ
　八雲簡易裁判所・函館家庭裁判所八雲出張所
☎01376―2―2494

社会福祉協議会だより

10・8・10

※光の里学園、豊寿園、社会福祉協議会への多額のご寄付、ご厚意ありがとうございました。

（敬称略）

《今金町》
荒井正博
平賀秀雄
今金ツバメ石油
ふじかわ商店
今金町体育協会
今金第1・第2老人クラブ
鈴木忠
芳賀芳見
下山敏博
君ちゃんラーメン
湯元清勝
桧山広域連合
今金町農業協同組合
佐藤弘一
今金民謡研友会
中村恭子
中村祐吉
種川婦人会
近藤義雄
八重樫年一
立正佼成会檜山支部
小百合保育園
今金保育所
日石ファミリーズ
　代表　川村正夫
松谷サナエ
匿名

《札幌市》
北海道花王販売㈱
後藤洋子

《苫小牧市》
高橋寅吉

《室蘭市》
日鋼記念病院“紅太鼓”

《函館市》
美馬産婦人科病院

《大野町》
北嶋武雄

《上磯町》
安達秀雄

《上ノ国町》
大谷松三郎

《厚沢部町》
厚沢部町手をつなぐ親の会

《奥尻町》
中村初枝

《乙部町》
山崎トメ

《熊石町》
遠藤明

《長万部町》
出水清子

《北檜山町》
踊老歌ファイブ
桧山北高等学校

健診を受けて明るい健康づくり

9月みんなの健康

（保健福祉課健康づくり・国保係）

項目	対象者	実施日	時間	対象地区	実施会場	備考
一般住民関係						
一般相談	全住民	7日（月）	10：00～11：45	全地区	保健センター	健康相談（血圧測定・尿検査）
一般相談	全住民	21日（月）	10：00～11：45	〃	〃	〃
一般相談	全住民	28日（月）	10：00～11：45	〃	〃	〃
無医地区巡回診療（耳鼻科）	全住民	22日（火）	受付時間 14：20～14：50	〃	〃	八雲総合病院耳鼻科医師診察（有料）
無医地区巡回診療（眼科）	全住民	24日（木）	受付時間 14：20～14：50	〃	〃	八雲総合病院眼科医師診察（有料）
健康づくり教室	全住民	8～16日	詳しくは回覧をご覧ください	〃	〃	健康づくり講話・実技・調理実習等
乳幼児関係						
乳児相談	生後3、6、9ヵ月児	17日（木）	受付時間 9：00～9：15	全地区	保健センター	身体計測・健康相談・栄養相談
乳児健診	生後4、7、10、12ヵ月児	17日（木）	受付時間 12：40～13：00	〃	〃	身体計測・医師診察・歯科相談・栄養相談・健康相談
股関節脱臼検診	生後4ヵ月児	11日（金）	受付時間 13：00～14：00	〃	八雲保健所今金支所（旧今金保健所）	股関節X線撮影
すくすく子育てダイヤル	就学前までの幼児のいる保護者	9日（水）	9：00～12：00	〃	2－2780	電話による心配事相談
妊産婦関係						
無医地区巡回診療（産婦人科）	妊婦・婦人科受診希望の方	8日（火）	受付時間 13：30～14：00	全地区	保健センター	八雲総合病院産婦人科医師診察（有料）

お知らせ

◆平成10年度より健康手帳が新しくなります。ご希望の方は保健婦までどうぞ。

あなたの健康づくりに役立つために
～健康づくり教室～

生活習慣病は、ある日突然かかるのではなく長い年月をかけて徐々に進行して来たものをいいます。片寄った食生活、運動不足、アルコールのとりすぎタバコの吸いすぎなど体によくない生活を長期にわたって続けることで生じます。つまり毎日の生活をどのように送るかであなたの健康が左右されるのです。

このような生活習慣病にかからないためにはどうすればいいのでしょうか。

ひとつは、健康的な生活習慣を築くことですが、それに加えて大切なことは早期発見・早期治療に努めることです。生活習慣病の多くは、症状が現れたときには既に簡単には治療できないくらいに進行しています。そのため、自覚症状のない時期に異常を発見し治療することが生活習慣病の予防には何よりも効果的なのです。

このからだの異常の早期発見に有効なのが健診です。ついつい症状がなかったら、検診を受けるのもおっくうになりがちですが、からだに異常を感じる前に定期的に年1回は受診して健康管理の指標にしたいものです。

健診で異常を見つけ治療を行ったとしても生活習慣がそのままであったなら、いずれまた同じ異常を生じます。大切なことは受診の結果を生活改善に生かすことです。健診異常を発見しますが、健康をつくっていくのはあなた自身です。

町では、この9月に健康づくり教室としてダイエット・高血圧・肝臓病・コレステロール・骨粗鬆症などについて取り上げ、病気の成り立ち・予防法・食生活や生活の中で気をつけることを講話や実技・調理実習で理解を深める場としています。この機会に、ご自身の生活を見つめ直し、健康的な生活づくりのヒントを健康づくり教室で得てみませんか。多数の参加をお待ちしています。

（保健福祉課健康づくり係）

休日当番医

9月6日	今金町立国保病院（今　金）	☎2－0221
13日	道南ロイヤル病院（北檜山）	☎4－5011
15日	今金町立国保病院（今　金）	☎2－0221
20日	楢崎医院（瀬　棚）	☎7－3021
23日	道南ロイヤル病院（北檜山）	☎4－5011
27日	北檜山町立国保病院（北檜山）	☎4－5321

住民の動態

7月末現在

		前月対比
人　口	7,200人	(△19)
男	3,474人	(△5)
女	3,726人	(△14)
世帯数	2,670世帯	(2)

◇おたんじょうおめでとう

古川　裟梨（さり）ちゃん　7月28日（保護者　英　一）寒　昇

髙井　祐介（ゆうすけ）ちゃん　8月8日（保護者　竜　仁）大和町

◇いつまでもおしあわせに

8/11　堀内　和政さん（寒　昇）=松本あゆみさん（函館市）

◆おくやみもうしあげます

菅原	靖さん	7月27日	75歳	下トマンケシ
佐藤	初枝さん	7月31日	70歳	春日井
境田	實さん	8月10日	73歳	八束更正

8月19日受付分まで

日本女医1号　荻野吟子
「命燃えて」演劇鑑賞ツアー実施

今金町にゆかりのある荻野吟子の生涯を描いた舞台公演が行われることになり、町では鑑賞ツアーを計画しています。

出演者は、三田佳子・石原良純・蜷川有紀・横内正等豪華メンバーです。

◎10月24日（土）～25日（日）　1泊2日

◎東京新橋演舞場

◎ツアー募集予定30名

◎経費は自己負担（食費別）3万円位です。

◎詳細は改めてお知らせします。

久しぶりの再会
初めての山村留学生同窓会

美利河小学校の山村留学生同窓会が丸山明子さんの呼びかけで7月25・26日両日にわたり美利河小学校で開かれ、久しぶりに会った留学生との再会を喜び合いました。

この日、沖縄や東京、道内などから駆けつけた33人の留学生と元職員、里親、地域の人たち約70人が参加しました。

開会式では、発起人を代表して丸山さんが「思い出を語り合って楽しく過ごしてください」と挨拶し、第1期生から順に自己紹介が行われ、在校生による楽器演奏の歓迎を受けました。夕食は、校庭でジンギスカンを囲み、キャンプファイヤーなどを楽しみ学校に泊まりました。

27日には、ピリカ夏まつりを友達同士や里親と一緒に参加して思い出を作りました。

山村留学は、平成元年度に美利河小学校の児童が丸山明子さん一人だけになり休校の危機になったことがきっかけで、平成2年から地域と小学校が話しあい、町外の子どもを預かり地元の里親から通学する山村留学制度が始まったもので、昨年度までに60人の子供たちが留学卒業生となっています。

発行／北海道今金町役場　Tel②0111番　編集／企画調整課広報広聴係